

聖マリアヘルスケアセンターを過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリアヘルスケアセンターでは、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会 研究倫理審査委員会にて承認されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データからあなたの情報を削除できませんので、ご了承ください。

① 研究課題名	大腿骨近位部骨折術後患者の回復期リハ病棟における退院時独歩獲得に影響する因子の検討		
② 実施予定期間	研究倫理審査委員会承認後～2019年11月22日		
③ 対象患者	2014年12月から2019年3月までに当院回復期リハビリテーション病棟を退院した65歳以上の大腿骨近位部骨折術後患者で 1)受傷前独歩自立 2)HDS-R21点以上 3)入院時全荷重の患者		
④ 対象期間	2014年12月1日から2019年3月31日の間		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人 雪の聖母会 聖マリアヘルスケアセンター		
⑥ 対象診療科	リハビリテーション科		
⑦ 研究責任者	氏名	林 功貴	所属 聖マリアヘルスケアセンター リハビリテーション室
⑧ 使用する資料等	- 入院時の年齢、認知機能（HDS-R）、疼痛検査（安静時・動作時Numerical Rating Scale）、意欲（Vitality Index）、Functional Independence Measure(FIM)、FIMの運動項目、Barthel Index）、基本動作能力（Bedside Mobility Scale）の寝返り・起き上がり・起立・移乗の4項目 - 退院時の病棟内歩行能力（当院独自の13段階の評価スケール）		
⑨ 研究の概要	回復期リハビリテーション病棟における大腿骨近位部骨折術後患者の退院時独歩獲得に影響する因子を検討し、質の高い理学療法の提供や円滑な退院支援に活用することを目的とします。		
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2019年7月4日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で発表いたします		
⑬ 個人情報の保護	個人情報を守るために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。		
⑭ 知的財産権	聖マリアヘルスケアセンターに属します		
⑮ 研究の資金源	特にありません		
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	聖マリアヘルスケアセンター 林 功貴		
	電話	0942-35-5522	